

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部及び共同研究機関は、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名：トランスサイレチン型心アミロイドーシスの病態機序の解明：剖検心での検討

1. 研究の概要

トランスサイレチン型心アミロイドーシスは、近年、高齢者の心不全の原因として着目されている病気です。トランスサイレチンは肝臓で作られて、甲状腺ホルモン（サイロキシン）やビタミンAの運搬に関わる蛋白質です。このトランスサイレチンを由来とする異常なアミロイド蛋白が心臓に蓄積すると、心臓の働きを弱める原因となります。本研究ではアミロイド線維が沈着する心臓の形態の特徴について病理学検討を行います。本研究では、アミロイド線維が沈着しやすい場である間質マトリックスを詳細に解析し、早期診断マーカーや新規治療薬を開発する上での基盤研究となります。

- 共同研究機関の名称と施設責任者の氏名
富山大学大学院医学薬学研究部 法医学講座 西田尚樹
国立循環器病研究センター病理部 畠山金太
- プロジェクト全体の研究代表者の氏名
宮崎大学医学部血液・血管先端医療学講座 鶴田敏博

2. 目的

トランスサイレチンという蛋白を由来とするアミロイド線維が、なぜ心臓に蓄積しやすいかという疑問を解くために、法医学や病理学解剖に附されたあなたの組織標本を使わせて頂き、その謎にせまる研究です。

3. 研究実施予定期間

この研究は、以下の期間において実施されます。

研究機関の長による実施許可日から2028年3月31日まで

4. 対象者

1980年～2024年を対象となります

5. 方法

- 本学における試料・情報の管理責任者は鶴田敏博です。
- 本研究で利用する試料・情報は、富山大学大学院医学薬学研究部 法医学講座（西田 尚樹教授）や国立循環病研究センター病理部（畠山 金太部長）で既に解剖された保存臓器（心臓）から作成されたパラフィン包埋ブロックで、これからプレパラートを作成して特殊染色を行います。アミロイド線維の分布と心筋と心筋の間に広がるマトリックスと呼ばれるたんぱく質や多糖類の分布を評価します。また、プレパラートに付随する臨床情報（年齢、性別、既往歴、検査データ等の資料）を利用します。

6. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

8. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に特定できないように、数字や記号などに置き換えて使用いたします。

9. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、個人情報保護や研究の独創性確保（あるいは、特許に関わる事象）に支障のない範囲内で情報開示を行います。

10. 研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、研究責任者が所属する機関の研究費で賄われます。本研究は、企業および団体等と経済的な関与がないため、申告すべき利益相反はありません。

注1) 臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益（謝金、研究費、株式、医薬品・医療機器、検査・解析サービス等）の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

11. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

12. 参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない（自分のデータを使ってほしくない）方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

13. 疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願いいたします。

宮崎大学医学部血液・血管先端医療学講座

氏名：鶴田敏博

電話：0985-85-9611

FAX：0985-85-9612